

お も て な し 便 り

平成28年2月号

★浜松市北区三ヶ日町都筑2951-1

★三ヶ日デイサービス

★(053)526-2951 担当:村田



魔を滅し、福を呼び込もう☆ 豆まき大作戦

2月に入り、暖かい春の様な日もあれば、縮こまる様な寒い日もありますね。

三寒四温とはよく言ったものですが、寒いのが苦手な方も多いので、春が待ち遠しいですね。

そんな2月の季節の変わり目には節分がありました。節分というと、2月の印象が強いですが、実際には立春、立夏、立秋、立冬の名前日を節分と言うらしいです。

そんなことはさておき、節分と聞くと一番に思い浮かぶのは『豆まき』だと思いますが、現在は『恵方巻き』が代々的に取り上げられていますね。三ヶ日デイサービスでも流行に乗っかり、今年は恵方巻きを用意しました。

ココで知っておこう。 恵方巻きのルーツとは・・・

ルーツは諸説ありますが、『恵方』は、陰陽道でその年の干支によって定められた最も良いとされる方角の事で、その方向に歳徳神(としとくじん)がいると言われていた。その恵方に向かって巻き寿司を食べることから「恵方巻き」と呼ばれます。



今年の恵方は南南東で、デイサービスの角の方でした。みなさん揃って角を見つめながら、一心不乱に恵方巻きを食べていました。黙って食べるのは難しい様で、口々に「おいしいね(●^o^●)」と言われていました。

恵方巻きでお腹を膨らませた後は、豆まきも忘れていません。「おには～そと～」と大きな掛け声で豆をまかれました。その後には恒例の年齢の数だけ豆を食べましようと言うと、「そんなには食べれん！」と口を揃えてお断りされてしまいました。

豆をまく姿を見ていたら、鬼が来ても大丈夫そうだと、改めて皆さんのお元氣な姿に驚かされた出来事でした。





◎介護のアレコレ

介護・医療・福祉に関する様々な《アレコレ》を紹介します。

溶連菌感染症（ヨウレンキン）って知っていますか？この時期は特に、インフルエンザやノロウイルスなどの感染症が目立ちますが、他にも多種の感染症は存在します。

溶連菌感染症は、咳やくしゃみによって菌を含んだ唾液などの飛沫を吸い込むことで、呼吸器系に感染し、子供であれば咽頭炎を起こしたりします。大人は溶連菌に対する抗体を持っている人が多いため、感染しても子供のような症状が出ないことが多いそうです。感染しても気づかない「無症状感染者」が多いのが特徴です。しかし、発症すると子供よりも症状が重かったり、重症化して死亡する割合が高いとされているので、溶連菌感染症の症状が出たら、すぐに医療機関を受診し治療を始めるようにしましょう。潜伏期間は2～5日で、多くの場合、発熱、咳、のどの痛みから発症します。